

総務広報渉外委員会事業計画

担当専務理事 佐野 嘉一
 理事・委員長 熊谷 剛文
 副委員長 市川 勉

1. 事業方針

- ・ 伝統を守りつつも柔軟に対応できる組織運営
- ・ 関係各所との正確な情報伝達
- ・ 健全かつ透明性のある財務管理と法令遵守

- 1 □昨今のJCI伊勢原はメンバーの減少傾向にあります。経験豊富なメンバーが減少したことで、JCI伊勢原は弱体化しています。ニューノーマルな新時代に対応出来るような、柔軟かつ芯のある、しなやかな組織に進化する必要があります。
- 3 □そこで当委員会は健全かつ透明性のある財務管理の確立とコンプライアンスのチェックを徹底して行っていくとともに、
- 4 関係各所団体と連携を図りながら、地域の方々には共感を得られる情報発信をして各事業への理解や参加を促し、メンバー
- 5 個々には魅力のある情報提供を行い、関係諸大会への参加推進や入会年度の浅いメンバーへのサポートを行っていきます。
- 6 □以上を通じて、地域の方々からJCI運動への共感を得られ、各委員会事業への推進にもつながります。メンバー個々が経
- 7 験を積み成長する事によって定款・規定に準拠し盤石な組織運営を確立し、次の世代へ託せる組織になれると確信します。

2. 事業計画

| No | 事業名 | 目的 | 事業概要 | 予算 |
|----|-------------------|--|--------------------------------------|----------------------|
| 1 | 総会に関する事業 | 最高決定機関という重要性を周知し会員に承認を得る場とする。 | 開催月：1月 9月 対象：正会員・来賓・入会候補者 例会事業 | 40,000円 |
| 2 | サマーコンファレンスに関する事業 | 日本本会の最新の情報、スケールメリットを感じてもらえるようLOMから沢山の参加者を動員する。青年経済人として社会問題の本質を知り傍観者ではなく当事者として問題に向き合う機会を提供する。 | 開催月：7月 対象：正会員・入会候補者 例会事業 | 0円 |
| 3 | 総務に関する事業 | 定款・規定を重視しメンバー個々がJCI運動を理解できるよう事務運営を行う。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 200,000円 |
| 4 | 財務に関する事業 | 公益法人の会計基準に準じた財務運営と管理を行う。また事業の費用対効果を意識し適正であるか確認し指導を行い、健全な財務運営を促進する。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 0円 |
| 5 | 法務に関する事業 | JCI日本が定める様式に従いコンプライアンスの徹底と指導を行う。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 0円 |
| 6 | 渉外に関する事業 | 伊勢原青年会議所内外の事業との連絡調整を円滑に行い友好的な関係を構築する。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 0円 |
| 7 | 広報に関する事業 | メンバーの姿をSNS、紙媒体などで発信し多くの市民にJCI伊勢原の共感者、応援者になってもらう。 | 開催月：通年 対象：正会員・一般 委員会事業 | 300,000円 |
| 8 | JCI日本諸会議の渉外に関する事業 | 日本青年会議所諸会議の開催意義、魅力を周知し参加することで経験を積み機会とする。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 0円 |
| 9 | 専務理事の補佐に関する事業 | 専務と連携して青年会議所全体の動きを把握し、補佐をする。 | 開催月：通年 対象：正会員 委員会事業 | 0円 |
| | | | 合計 | 540,000円 (内事業費0円) |